

話題の商品

かん水自動化
スマホで管理

ニッポー

環境制御機器などを販売するニッポーは、日射比例式自動かん水コントロール「灌水(かんすい)NAVI」で、離れたところからでもスマートフォンなどでデータを確認できる、クラウド対応を始めた。遠隔でかん水できる他、かん水回数や日射量などが分かる。既存の機種にも対応する。クラウド導入には、通信ボックスの購入・設置と月額専用プランへの加入が必要だ。



クラウド画面のサンプル (ニッポー提供)

同製品は、センサーで日射量を積算し、自動でかん水する。また設定した時刻にかん水をすることもできる。液肥の混入も可能。別売りのコントロールローラーやセンサーを接続すると、機能が拡大する。湿度、温度、飽差(空气中に水分が蒸発できる余地)、二酸化炭素のデータ収集とモニタリングができるようになる。測定データは、栽培管理や管理方法の見直し、従業員との情報共有に役立つ。統合環境制御まで必要がない小規模なハウスや雨よけハウスでの活用を想定する。

通信ボックスが12万8000円(税別)で、利用プランは月額1200円(同)。本体のかん水コントロールローラーと日射センサーで24万円(同)。問い合わせは同社、電話048(255)0066。